

ぎのざ

あなたと議会を結ぶ情報誌

議会だより

令和7(2025)年
発行/2月27日

No.154

令和6年 第10回12月定例会・第11回12月臨時会
令和7年 第1回2月臨時会

歓迎 HANSHIN Tigers めさせ日本一!!

役場庁舎裏に咲く 満開の桜

目次

- 令和6年第10回12月定例会（8人の議員一般質問）……………pp.3-10
- 令和6年第10回12月定例会、第11回12月臨時会、令和7年第1回2月臨時会
議決結果、意見書決議等……………pp.11-13
- 研修会等……………p.14



■発行：宜野座村議会

■編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話 (098) 968-8326

我が村政を問う

12月定例会では、8人の議員が23件の一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら責任をもって原稿（資料や写真・イラストを含む）をおこし、それを掲載しています。（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録、又は村ホームページから、議事録をご覧ください！

※一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすことや提案をします。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義ある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です！

仲間 貢 議員（P3）

一、高齢者福祉

新里 清次 議員（P4）

一、水道水の安定供給
観光振興

眞栄田 絵麻 議員（P5）

一、ランドセルの考え方と方針
二、タブレット導入後の環境整備及び課題

新里 幸美 議員（P6）

一、OIST（沖縄科学技術大学院大学）へ
村内小中学生の見学
二、役場内60歳以上、会計年度任用職員の
待遇
三、村内上水道管の整備

仲間 信之 議員（P7）

一、コロナワクチン定期接種
住民サービス
二、今後の県議会議員、国会議員との連携
三、村民の生命・財産
四、

津嘉山 朝政 議員（P8）

一、人工透析施設
二、ふれあい交流センターと庁舎
三、一般廃棄物運搬ルート

小渡 久和 議員（P9）

一、宜野座地区河川整備
二、村内の里道・村道整備

平田 嗣義 議員（P10）

一、財政計画
二、農道の整備
三、宜野座高等学校の支援と村営学習塾
四、宜野座中学校の修学旅行
五、健康づくり
六、一般廃棄物収集業務委託契約

高齢者福祉

問 村の高齢者数、高齢化率、今後の高齢者人口の推移は。

答 當真村長

令和6年9月30日時点の人口が6440名、うち65歳以上の高齢者人口は1561名(24.2%)。今後の高齢者人口の予測は、第10期村高齢者保健福祉計画ぐにプラン2024によると、令和8年までは微増、その後、令和17年まで微減が続く。傾向としては、65歳から74歳の前期高齢者が減少し、75歳以上の後期高齢者が増加すると予測されている。

問 高齢者世帯の生活状況等を把握しているか。

答 城間健康福祉課長

詳細は把握していない。いろいろな困り事の相談等や介護が必要な方に関しては、どういったケアができるか、改めて強く取り組む必要があると感じている。

問 高齢者の貧困世帯数と貧困率は。

答 村長

調査を行っていないことから把握していない。生活保護受給者数については、令和6年11月末現在、76名に対し65歳以上が55名で、高齢者率は、72%と高い比率となっている。

問 40年支払いした場合、令和6年度の国民年金満額は。

答 野辺健康福祉課参事

老齢基礎年金の受給額は、月額6万8000円、年額81万6000円、昭和31年4月1日以前生まれの方は年額81万3700円となっている。

問 年金から天引きされるものは。健康福祉課参事

介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、村・県民税などがある。

問 村独自の高齢者に関する事業は。

答 村長

支援型と支給型がある。支援型には、軽度生活援助事業、緊急通報システム事業、要介護老人等外出支援サービス事業、配食サービス事業などがある。支給型としては、高齢者祝い金等支給事業、高齢者等おむつ助成金支給事業、家族介護手当支給事業、長期療養者見舞金支給事業などがある。そのほかに地域公共交通(ぎょのくんバス)の無償運行事業、高齢者急

発進制御装置等促進事業などがある。

問 村の配食サービス事業と社協のふれあい給食サービス事業の違いは。

答 健康福祉課長

配食サービス事業は、令和3年から村が実施。村内に居住する65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯で、本人が受取り可能な方が対象。社協の給食配達サービスは、村内に居住する単身世帯、高齢者世帯及びこれに準ずる世帯、並びに障がい児(者)を抱える世帯が対象となっている。

問 自己負担額はいくらか。健康福祉課長

村では、令和6年度から課税世帯は350円、非課税世帯は250円となっている。社協については、課税者400円、非課税者300円である。

問 物価高騰対策、福祉対策で自己負担を元の200円に戻せないか。

答 健康福祉課長

物価高騰によって弁当代が高くなってきたおり、自己負担をどうするかというのが現在の課題。また一律に下げるということに関しては、慎重に内部で検討していきたい。

問 高齢者祝い金等の支給実績は。村長

70歳以上5000円、米寿及び

カジマヤー祝い並びに、100歳以上は1万5000円を支給している。令和5年度実績で70歳以上1155名で557万5000円、米寿24名で36万円、カジマヤー祝い13名で19万5000円、100歳以上12名で18万円を支給した。

問 貧困や物価高騰等もあり、高齢者に対して敬意を表す目的からも増額できないか。

答 村長

財政的な負担や全体的に廃止の方向になっていることもあるので、現状のままで進めたい。また必要な方に必要なものを届けるのが福祉だと思うので、総合的に見ながら、高齢者の皆様にとって住みよい村にしていければと思っています。

問 長期療養者見舞金の支給実績は。

答 村長

本村に住所を有する高齢者で、施設に入所または病院に入院し長期療養している方に対し見舞金として1人当たり1万円を支給する。令和5年度実績は46名で、46万円を支給した。

問 施設入所者は、申請手続きの免除はできないか。

答 健康福祉課長

申請主義となっているが、どういった手続が必要か持ち帰って、検討したい。



なかま 議員 貢 顧問

水道水の安定供給

問 今年6月から9月にかけて村内各地域で濁りや異物が混入した水道水が配水され、住民や事業者に不安を与えた。濁り水の原因と対策は。

答 當眞村長

濁り水の対策は、各配水池や水道管、消火栓の洗浄対策を行っている。濁り水の出た後も継続的洗浄対策や点検強化など、対策を実施しているところ。

問 老朽管の布設年数と総延長は。

答 村長

布設から40年以上経過している水道管は延長が約21km(23・9%)。布設から30年から40年は、その延長が約12km(13・8%)。20年から30年を経過する水道管は、約



しんざと きよじ
新里 清次 議員

53km(59・8%)。10年から20年以内に布設したものは約2km(2・5%)で総延長は、約88km、平成27年度から令和6年度までに布設した水道管が約4・6km、合わせて総延長が約93km。

問 浄水場と配管の更新は。

答 村長

福山浄水場は、令和8年度までの10年間の事業工期で、全面改修を行っている。今年度の監視システムの改修により、福山浄水場施設の更新は終了し、次年度から福山配水池の新設を予定している。配管の更新は、全体的に水道管更新が必要な時期に来ているため、今年度管路耐震化更新計画の改定作業を進めている。

問 被害事業者への補償は。

答 村長

今回の赤水発生の影響により休業された事業者の方に対しては、水道事業で加入している水道賠償責任保険を適用し、休業に係る経済損失の補償を行う。具体的には利益相当額と廃棄食材費用の補償となる。

観光振興

問 国道、県道、村道、農道の雑草対策は。

答 村長

北部国道事務所は、除草作業を年に2回程度行っている。県道は除草作業を年1回程度、村道については、除草作業を年2回から3回程度、農道については、年に2回程度実施している。多くの市町村からは国や県に対して除草作業の回数を増やすように要望が繰り返して出されている。予算の関係上、除草回数を増やすことは難しいとの回答があるが、引き続き関係機関などに働きかけながら、利用者にとって安心安全な道路であること、景観的にも通行して気持ちのいい道路環境の維持管理に向けて要請を続けていきたい。

問 松田ヒッピー浜交流広場の整備は。

答 村長

パーゴラ等は、令和4年度に耐久性調査を実施し、危険度が高いということと撤去した。その後、

令和5年8月上旬に襲来した台風6号の影響により、公園内の大部分が高波で浸食され、公園の使用が困難な状況となったことから、松田区と協議して令和5年度中に村と共同で一部改修を加えた復旧を行った。撤去していた休息所とパーゴラは、利用状況など様子を見ながら今後協議していく。

問 松田地区旧集落地域整備は。

答 村長

令和3年に松田区行政委員会と検討し、松田地域資源魅力向上事業基本計画を策定した。この地区の魅力は鍾乳洞を含めた自然環境や、昔ながらの風景、そして地域の形状などであり、観光客のニーズの把握や旧集落エリア全体の利活用及び質の向上、優先度が高いハード整備計画などが計画に盛り込まれている。今後は、松田区の主体的な考え方の下で協議を進め、事業化に向けた条件整備に取り組んでいきたい。

ランドセル

問 ランドセルのデメリットは。

答 新里教育長

価格が高騰し家庭の経済的負担が増加している。近年、学校教育のデジタル化が進展する中で、タブレット端末の持ち帰りが一般化しつつあることから、ランドセル本体に加わる重量増大につながり、児童の通学時における身体的負担が増加する要因になると考えられる。

問 ランドセル賞の割合は。

答 教育長

松田小学校は、令和5年度6年生に対して、ランドセル賞を学級単位で実施し、大半の生徒が受賞している中、3名の児童がリュック型を使用している。宜野座小学校では、令和5年度6年生全員が卒業するまでランドセルを使用し続けた実績があるが、学校内部で議論をした結果、令和5年度よ



まえだえま 眞栄田絵麻 議員

り表彰を取りやめている。漢那小学校では、ランドセル賞を行っていない。表彰においては各学校の方針に委ねている。

問 ランドセルは義務か。

答 教育長

ランドセルの使用は、義務ではない。法律や教育委員会が定めたものでもない。

問 本来どんなカバンでも良いという事か。

答 教育長

入学説明会では、持ち物の中にランドセルと明記しているが、今年度から「ランドセルなど」と表現を変えて、ランドセル以外でも使用できるような体制を説明している。個人の自由で選択できるもので、絶対に必要だとは考えていない。ちゃんとした教科書が入れられるように防水性の高いもの、しっかりとしたものを使用していただければよいと考えている。

問 ランドセル症候群という健康被害の報告はあるか。

答 教育長

保護者、本人からの報告はない。

問 アンケートを取る必要があるのでは。

答 教育長

毎月生活状況アンケートを取っているが、ランドセルについてのアンケートは取っていない。必要であれば、校長研修会等で協議していく。

問 置き勉の対応は。

答 教育長

机の中とロッカーがあり、基本

的に持ち帰るような指導、重量等の関係もあり、必要のないものは置き勉してもいい柔軟な対応をしている。

問 物価の高騰に伴う家庭の負担軽減を図るため新生全員にランドセル購入の支援ができないか。

答 教育長

補助の対象を拡大する事に関して、慎重な議論が必要。予算の関係もある。

問 村長の見解は。

答 眞村長

ランドセル限定ではなく、子育て支援という取り組みは、様々な分野で支援している。総合的に教育委員会と相談しながら方向性など協議していければと思う。

問 個人用のロッカーの設置を提案したいが。

答 教育長

学校に貴重品を持ち込まないことや学習以外なものを持ちこまない基本方針がある。要望などはない。

「置き勉」とは？

「置き勉強道具」の略。登下校時の荷物を少なくして児童生徒の負担を減らすため、使わない教科書やノート、副教材などを学校に置いておくこと。

タブレット

問 タブレット導入後の環境は。

答 教育長

使いこなせる教員、児童生徒に格差がある。苦手な児童生徒や職員は周囲と協力し、習いながら活用している。タブレットを活用し、いかに学び続ける人間を育成していくのが重要だと認識している。

問 視力検査の現状は。

答 教育長

本村における児童生徒の視力検査は年一回定期的に行っている。全国の小中学校における裸眼視力1・0未満の割合は過去最低の結果が報告された。本村においては、3小学校平均が37・6%。中学校では56・7%。要因として野外活動の機会が減少し、スマートフォンやタブレット端末を用いたゲームや動画の機会が増えている事が挙げられる。

問 保護者への周知や学校での指導は。

答 教育長

チラシの配布、面談の中で話している。児童に対し目と画面の距離30センチ離す事や30分に1回画面から目を離す、就寝の1時間前には端末の利用は控えるよう注意喚起している。

問 年2回視力検査を提案したいが。

答 教育長

検討させてほしい。



しんざと ゆきみ
新里 幸美 議員

OISTへの 村内小中学生の見学

問 村内小中学生を対象に、恩納村にあるOISTを見学してもら

い将来に夢と希望を抱かせてもらいたい。

答 新里教育長

OISTは、最先端の科学技術研究を推進する国際的な学術機関であり、公用語に英語を採用し、国内外から優れた研究者が集う場として広く認知されている。このような素晴らしい環境において、本村の小中学生が直接学び得ることは、児童生徒たちの視野を広げ、将来の進路選択における科学技術分野への関心を高める貴重な機会になると考える。



写真：沖縄科学技術大学院大学（恩納村）

問

沖縄県内の14市町村がOISTとコラボして様々な実験や行事などを通じた事業（スタートアップ）などを模索している。宜野座村のOISTとの関わり方の考えは。

答 當眞村長

国立高専とは、環金武湾の振興協議会があり、高専の校舎においてIT体験、プログラミングなどを行う取り組みなどはある。現在、OISTとの件に関しては他市町村の取り組みを確認しながら本村もどういうことができるか検討したい。

OIST（沖縄科学技術大学院大学）とは？

恩納村にある世界レベルの科学技術の研究を行う大学院大学。教員と学生、そして研究員の半数以上が外国人であり、教育と研究は全て英語で行う国際的な大学である。物理、化学、生物学、脳の研究等の先進的な研究が進められている。

役場内の60歳以上の 会計年度任用職員の待遇

問 60歳以上の会計年度任用職員（任用職員）の雇用の規定は。

答 村長

任用職員の雇用は年齢等による応募要件の制限は設けていない。60歳以上の任用職員についても、報酬、勤務時間など他の任用職員と同様の条件となっている。

問 任用職員との書面上の雇用契約は。

答 金武総務課長

単年度雇用契約書を交わしている。本人には勤務条件通知書で契約の内容、勤務条件など一つ一

つを確認し、了解を得て雇用に至っている。

村内上水道管の整備

問 今年8月頃、村内各地域において上水道から濁り水が出た。原因は送水管の老朽化の可能性があらとの事だが送水管の修繕は。

答 村長

これまで調整交付金事業を活用して部分的に老朽管の整備を行ってきた。今年度、管路耐震化更新計画の改定作業を進めており、国交省事業や防衛省事業など新たな補助メニューの採択に向けて取り組んでいる。

問 共同溝の事業を取り入れて電線の地中化は。

答 村長

沖縄県における無電柱化推進事業は、電気及び電気通信事業に特化した事業となっている。村独自の共同溝整備事業費を考慮すると、水道管と一緒に布設していくのは難しい。

コロナワクチン 定期接種

問 個人負担は。

答 眞村長

ワクチンの接種委託料1万5741円のうち1000円が自己負担。また生活保護の方は自己負担なし。

問 個人負担以外は、国、県、あるいは村が補助するの。

答 野辺健康福祉課参事

国からの助成金が1人当たり8300円。残りは地方交付税で措置されている。

問 使用されるワクチンの5種類の製薬会社は。

答 村長

ファイザー社、モデルナ社、第一三共社、明治製菓ファロマ社、武田薬品工業社。

問 治験結果は。

答 村長

厚生労働省のHPに、ワクチンの薬事承認は企業から医療品等の製造販売の申請を受けて厚生労働大臣が承認する。



なか ま 信之 議員
のぶゆき 仲間

問 令和6年10月1日より65歳以上の高齢者を対象にスタートして、2か月が経過した。接種状況は。

答 村長

12月10日現在65歳以上の定期接種対象者1561人のうち127人(8.1%)が接種。

問 新しいワクチンの公表は今までどうしてきたか。

答 健康福祉課参事

接種券と一緒に同封するチラシの中に、各5種類のワクチンがあり、接種希望される方は「病院に、確認してください」と記載している。相談があった場合には説明している。

住民サービス

問 転入者への各区自治会加入説明などの案内は。

答 村長

転入時に各種手続のチェックリストを渡している。そのリストの中に、自治会に登録という部分と広報紙、チラシなどの配布欄があり、その手続場所として各区公民館へのお問合せ番号を掲載し案内している。

問 自治会加入の説明がなくて溶け込めなかったという声があった。今後も住民サービスを充実してもらいたい。

答 村長

本村に期待して来る方々への対応について、工夫ができるか検証する。

県議会議員・国会議員との連携

問 北部振興などは。

答 村長

北部振興事業により北部地域の各エリアで連携した事業に取り組んでいる。県選出国会議員の先生方へ、北部振興事業のみならず災害や地域課題についても相談、要請を行い協力してもらっている。人工透析施設整備事業も、北部全体の医療状況や課題を共有し、事業化できた。

問 県議会議員は名護地区と北部で4名。国会議員が2人。計6名。その中で、懸念する方がいる。朝鮮民主主義人民共和国を正しく知るために、自主と平和のためのチュチェ思想全国セミナーが沖縄で開催。過去に、議員が複数出席してコメントを残しているが、どう思うか。

答 村長

政治的なスタンスの違いとか思想の違いとかはある。北朝鮮関係の会議が持たれ、私が言及する立場にはないので、発言を控えたい。

村民の生命・財産

問 去る6月28日、名護市安和にて悲惨な事故・事件が起きた。辺野古に関する各種工事には、多くの村民が仕事として関わっている。事故・事件に対しての村長の所感。

悲しい事故・事件が起きた。辺野古に関する各種工事には、多くの村民が仕事として関わっている。事故・事件に対しての村長の所感。

答 村長
詳細を把握する立場にないが、工事を進めていく際は無事故・無災害を目指し工事関係者の方々には安全対策に万全を期していたきたい。

問 北部市町村会会長と県町村会会長を兼任する中で、村民、県民を守る動きは。

答 村長

国と県の動向を注視し、以前から地域の安心安全の確保や負担軽減について関係機関へ申し入れを行っている。防衛省沖縄防衛局へ村の状況をしっかり伝えながら、引き続き地域の安心安全が確保されるよう申し入れていきたい。

問 沖縄県警察本部長の答弁で、反基地活動の中で、一部に極左暴力集団がいると聞いた上での村長の見解は。

答 村長

辺野古移設に限らず、一部の活動家が起ることは事実。地元民の思いであったり、将来を懸念して、運動に関わっている方がいるのも事実。ただ活動する中でルールはある。地域の人に迷惑をかけることは控えてほしい。工事も安全対策を整えながらやるべき。

問 中国の工作員が入って地元の人と結託し、反戦運動をやっている。ニュースが地元のマスコミや新聞報道にはない。村民の生活の向上のベイスは安全。こういった情報を常に収集してもらいたい。

答 村長

基本的に関係機関とか、防衛関係では防衛局、防衛省の情報をベイスに行政組織として確認していく。



つ か やまともまさ
津嘉山朝政 議員

人工透析施設の 進捗状況

問 測量と土質調査結果は建設可能ということだが、建設場所の変更は。

答 當眞企画課長

今のところ、当初予定地から変更はない。

問 透析センターの規模は。

答 企画課長

病床30床を基本に作業中。面積はまだ控えたい。

問 施設のイメージは。

答 企画課長

基本設計では、地上2階、地下1階。地下に機械室、1階に病床、2階に事務室。

問 1月には漢那区に建築関係の提案をしていきたいとのことだが。

答 企画課長

建物配置、面積等の事業遂行上の提案。区と密に意見交換をし、2、3月には実施設計に入る。

問 施設はかなな病院への委託となるが、駐車場問題が予測される。村の関りは。

答 企画課長

行政財産の使用許可を視野に入れた事業なので、村は建物のみに関与。駐車場は病院の問題だが、連携点は一緒に考えたい。

ふれあい交流センター と庁舎

問 ふれあい交流センターが供用開始して半年。庁舎と結ぶ道路に、手すりを要望する声がある。村長は一部区間の必要性を認めただが、教育長は。

答 新里教育長

やはり安全面で考慮する必要がある。設置に向けて検討していきたい。

問 「ふれあい交流センター」への表示は、宜高グラウンド側からのアクセスを考えているとのことだが、ローソン側進入路の交通量増加が懸念される。その安全管理は。

答 金武総務課長

歩行者専用信号機の設置、歩道整備もなされており、安全は確保されている。運転者や店舗利用者のマナー、モラルの問題があり駐在、石川署と連携し、徹底していく。

問 宜小グラウンドと東武サービス自動車修理工場間の道路を一方通行化することを考えては。

答 仲村建設課長

現在、地域の問い合わせも無く、一方通行化の計画はない。地域の声を聞きながら、注意喚起も含めて検討していく。

問 庁舎玄関横の弱者用手すりは、駐車により利用できず、村民憲章の碑も隠れてしまう状況である。その改善と点字ブロックの設置を希望する声があるが。

答 総務課長

庁舎前駐車場整備工事では、村民憲章碑前は安全通路帯を設け駐車禁止とする。点字ブロックについても施工に向け調整中である。

問 「平和宣言の碑」を移転しては。

答 総務課長

村制50周年行事の一環として旧国道側に設置。役場利用者対象ではない。植栽帯や化粧直しで人目に付く工夫を検討する。

問 「新里翁銅像」説明板の必要性、また、各区の劣化したPRレリーフの対応は。

答 総務課長

銅像正面への説明板設置に取り組んでいる。また、6区のPRオブジェのタイル画は、令和8年村制80周年記念事業で再整備を検討する。

一般廃棄物運搬ルート

問 津波古茶工場跡から福山向け約300m、道路両法面^{のりめん}から倒木の危険性がある。また、松くい虫被害木の対応は。

答 浦崎産業振興課長

道路状況は確認している。被害木の伐倒については、漢那ダムとも協議し、補助事業を活用して対応していく。

宜野座福地川の整備

問 令和5年6月定例会での一般

質問の中で村長の答弁に、平成15年3月に宜野座福地川公園拠点整備計画が策定されたこととあった。あれから20年近くもなり、その後、協議をしたか。河川区分として、浚渫^{しゅんせつ}工事はできないか。

答 當眞村長

現在、宜野座福地川の土砂の堆積について確認しており、浚渫の必要性があると認識している。去る11月の北部地域豪雨による河川の氾濫などがあり、床上、床下浸水、車両が水没するなど国頭3村を中心に大きな被害が発生した。河川氾濫の要因として、河川の浚渫が行われていなかったことが指摘されている。これらを踏



おど ひさかず
小渡 久和 議員

まえると、浚渫について早急な対応も検討していく必要がある。

問 福地川の右岸、左岸の管理はどういう形でやっているか。

答 村長

国道329号線より宜野座兼久旧国道線へ進入し、宜野座兼久橋があるが、その兼久橋より上流の右岸、左岸は草刈りによる除草作業を年に1回から2回程度、村で実施している。また兼久橋より河口側に向かって右岸側、エビ養殖場前は、草刈りによる除草作業を年2回から3回程度、村で実施している。左岸側は、一部近隣住民の好意により管理。そのほか景観村づくり活動団体である宜野座福地川サガリバナ管理団体が、宜野座村景観村づくり条例に基づき除草対策などを行っている。

問 福地川のヒルギを利用した体験学習の場をつくったらどうか。

答 村長

ヒルギの散策、あるいはカヌー体験をしながら学習をするコンテナツは東村や金武町などで行われており、この場所においても以前は民間事業者が同様なコンテナツを宜野座福地川で実施していた。現在は河口閉塞も発生するなど、河川環境が良好な状態とはいえない。まずは浚渫工事なども含めて、河川環境の改善に取り組む必要がある。宜野座福地川周辺には歴史的に前原遺跡、宜野座

港跡などがあることや、イチゴ狩り体験、植樹したサガリバナなどを含め一帯の魅力や他の体験型観光と組み合わせるなど、特色のある観光メニューとして検討できれば体験学習の場の創出、また誘客につながるものと考えている。事業の優先順位や国庫補助事業のメニュー、財源捻出、事業実施後の維持管理なども含めて検討したい。

里道・村道整備

問 里道は、道路交通法に該当しない法定外公共物として位置づけられている。道路として機能している里道は、市町村からの申請に基づき平成17年3月に所有権が市町村に無償移譲された道路となっている。里道の所有及び維持管理は市町村が行うことになった。現在、生活道路として使用している里道があるが、整備する考えはないか。また生活道路の舗装されていない箇所はあるのか。あったら整備はできないか。

答 村長

整備は補助金を活用する。採択条件を満たさないものはそのまま里道として単独事業で整備している。今後も里道を含め道路整備については、これまで同様関係区と調整を行い、検討していきたい。



宜野座区内の里道



ひら た つぎよし
平田 嗣義 議員

財政計画

問 村の財政計画は、
答 當眞村長

今後大型ハード事業が予定され、財政運営の安定、健全化の精度を高めるため、次年度に財政計画作成業務を検討している。

問 どんな事業が出ているか。
答 當眞企画課長

令和6年度から10年度までの中長期計画で44件の事業が上がっている。人工透析施設、リバーパーク整備強化事業、野球場の改修、陸上競技場、サーバーファームの修繕、水道管の配水施設の更新事業等。

問 具体的な計画は企画課で作るのか。
答 金武総務課長

財政計画は平成29年度3月に策定されており、企画課の中長期事業計画を加味してシミュレーションを立て、令和7年度の予算編成方針で職員に説明をした。

問 財政計画を作ることは可能か。
答 総務課長

次年度、新たに向こう10年、20年の財政計画を立てていこうと考えている。

農道整備

問 惣慶14、17、20号線の整備は。
答 村長

農林水産省関連補助メニューの中から可能性のある事業として、農地耕作条件改善事業を選定し、令和元年度に農業農村整備事業管理計画に位置づけて事業実施の検討、調整を行ったが、令和3年度に事業の実施を保留案件としている。農林水産省関係の補助事業ではかなり厳しい状況。

問 平成26年、平成30年も質問した。その後8年間そのまま放置農家は毎日使っている。どの事業で整備ができるのか。
答 村長

ほかの事業で可能なのか関係課を含めて協議していきたい。



農道惣慶14号線

宜野座高等学校の支援と 村営学習塾

問 宜野座高等学校をどのように支援していくのか。
答 新里教育長

今後支援として、ICT活用のためのアプリの登録料の助成、早朝講座への先生の手当の助成、全

国模試の助成、青雲寮への助成が学校から寄せられており、検討している。宜野座高校を支援する懇話会の開催なども含め、引き続き検討を重ねながら議会とも協力し取り組んでいきたい。

問 村営学習塾の中に早朝のゼロ校時に特化して英語を入れることは可能か。
答 教育長

予算もあり要検討。学校との調整、村営塾の方とも確認してみた。

問 村営学習塾の在り方を見直す考えは。
答 教育長

村営学習塾21世紀みらいは地域の教育基盤を支え将来の地域を担う多様な人材を育成するために、現行の方針を継続していきたい。宜野座中学校、宜野座高校の支援を含め塾の在り方について引き続き検討を重ねながら村内の子供たちにとって最良の教育環境となるよう努めたい。

問 宜野座高校に進学する子供たちを塾で勉強させる体制は。
答 教育長

希望を取る時に第3希望までの中に宜野座高校が入っている。今年度塾の中学校の定員が2名割れた。再募集して埋まっているが、こういう状況も認識しながら現状のままで行きたい。

問 村営学習塾の有償化は。
答 教育長

可能な限り無償化を維持する方針。今後の財政状況次第では有償化を含めた対応を検討せざるを得ないことも認識している。

宜野座中学校の修学旅行

問 旅費を村で負担することは。
答 教育長

今回の要望もあり、次年度以降の助成は今回の学習効果を検証し、幅広い議論を重ねた上で検討していく。

問 修学旅行費を村が負担する体制、検討する余地は。
答 村長

3泊4日にしてキャリア教育までやりたい希望はある。修学旅行費は一定程度負担してもらいそれ以上の部分は村で考えていく必要がある。財政と調整の上、決めていきたい。

健康づくり

問 小学5年と中学2年の健診について廃止は。
答 村長

子供の頃に健診を受けることで健診に対するイメージができ、成人になってからの受診につながることも期待している。今後事業内容を精査しながら事業実施の有無を含め、検討していきたい。

問 特定健診に力を入れて、村民の健康、親が健康であれば子供も健康になる。そういう事業に向ける方向でこの事業は廃止しては。
答 村長

この事業は再編交付金基金を使って実施している。令和8年度に基金の処分を終える予定。このことも含めて事業を精査するタイミングである。事業の実施、継続性も含め検討していきたい。

※その他の質問。

・一般廃棄物収集業務委託契約

令和 6 年 第10回12月臨時会（12月10～13日）で決まったこと

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議 案 第 5 3 号	和解に関し議決を求めることについて	著作権侵害に基づく損害賠償請求等に対する和解金。	原 案 可 決 (全会一致)
議 案 第 5 4 号	宜野座村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告及び沖縄県人事委員会の給与に関する勧告を考慮し、条例の一部を改正した。	"
議 案 第 5 5 号	令和6年度宜野座村一般会計補正予算（第6号）について	歳入歳出それぞれ 1 億 8,884 万円を追加し、予算総額 89 億 1,572 万 4 千円とする。	"
議 案 第 5 6 号	令和6年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について	歳入歳出それぞれ 151 万 3 千円を追加し、予算総額 8 億 8,301 万 3 千円とする。	"
議 案 第 5 7 号	令和6年度宜野座村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ 923 万 6 千円を追加し、予算総額 9,167 万 3 千円とする。	"
議 案 第 5 8 号	令和6年度宜野座村水道事業会計補正予算（第3号）について	収益的収入額を 203 万 5 千円増額し、収益的収入額を 2 億 9,249 万 9 千円に、収益的支出額を 288 万 2 千円増額し、収益的支出額を 2 億 6,940 万 1 千円とする。また、資本的支出額を 32 万 5 千円増額し、資本的支出額を 1 億 7,002 万円とする。	"
議 案 第 5 9 号	令和6年度宜野座村下水道事業会計補正予算（第2号）について	債務負担行為の設定に伴う関係条文の整備。	"
議 案 第 6 0 号	宜野座村公有財産整備基金条例の制定について	村が公用若しくは公共用に供する土地若しくは公共の利益のために取得する必要がある土地や公有財産の整備、改修若しくは維持補修に充てる費用を積み立てるため、2つの基金条例を廃止し、新たに基金条例を制定した。	"
議 案 第 6 1 号	宜野座村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	県内全市町村国民健康保険税統一化及び国保財政の赤字解消に向けた税率改正の条例改正。	"
議 案 第 6 2 号	宜野座村地域振興基金条例の一部を改正する条例について	基金運用による運用益金を当該年度一般会計予算の軍用地跡地有効利用、地域の振興及び人材育成に係る事業に充てることができるように改正した。	"
議 案 第 6 3 号	宜野座村農地利用集積円滑化事業運営基金条例を廃止する条例について	宜野座村農地利用集積円滑化事業運営基金条例を廃止した。	"
議 案 第 6 4 号	村道惣慶中央線（福地橋）補修工事（その1）の請負改定契約について	契約金額の変更に伴う契約	"
議 案 第 6 5 号	漢那漁港航路浚渫工事の請負改定契約について	契約金額の変更に伴う契約	"
意見書第 5 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める意見書（案）	加齢性難聴者に対する補聴器補助制度が欧米諸国と比べ極めて低く、9割近くは、自費で購入している。特に低所得者の高齢者に対する配慮が求められる。加齢性難聴者補聴器購入に対する補助制度創設を求める意見書。	"

令和 6 年 第11回12月臨時会（12月27日）で決まったこと

議案番号	件 名	概 要	審議結果
意見書第 6 号	沖縄バス系統番号 77 番名護東線の運行計画見直しに関する意見書（案）	今回の大幅な減便・経路変更は、交通手段のない高齢者や障がい者、経路変更により乗り換えが必須となる中部方面に通う生徒にとっては、渋滞によりうるま市の安慶名バス停留所で宜野座向け 77 番最終便への乗り換えができず、帰宅できなくなることが想定されるなど深刻な問題になると思われる。村民生活に及ぼす影響が大きく、運行会社に計画の見直しを求める意見書及び決議。	原 案 可 決 (全会一致)
決 議 第 6 号	沖縄バス系統番号 77 番名護東線の運行計画見直しに関する要請決議（案）		"

意見書第5号

加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める意見書

70歳以上の高齢者の半数は、加齢性難聴と推定されている。難聴になると家庭の中でも社会的にも孤立しやすく、人との会話や人と会う機会が減ってしまう機会が少なくない。加齢性難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難とするなど生活の質を落とす大きな原因になり、最近では認知症やうつ病になる傾向が強いと専門家も指摘している。こうした中で、聞こえの悪さを補完し、音や言葉を聞き取れるようにしてくれるのが補聴器である。日本の難聴者率は、欧米諸国と大差ないといわれていますが、補聴器使用率は欧米諸国と比べて極めて低く、補聴器の普及は諸外国と比べても進んでいるとは言えない。

日本補聴器工業会が行ったジャパントラック2022調査報告では、難聴の人の補聴器所有率は日本で15.2%、デンマーク55%、イギリス53%、フランス46%、ドイツ41%などと比較して日本が極端に低い補聴器所有率となっている。

この背景には、日本では補聴器の価格が片耳当たり概ね20万～50万円と高額で、保険適用がないため全額自己負担となっている。身体障害者であるとされる高度・重度難聴者の場合は、補装具費支給制度により負担が軽減され、中等度以下の場合は購入後に医療費控除が受けられる。しかし、その対象者は僅かで、該当しない約9割の人は自費で購入している。特に低所得の高齢者に対する配慮が求められる。欧米ではすでに確立している補聴器購入に対する公的補助制度が、日本では整備されていない。

先の通常国会では「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が全会一致で成立した。認知症の人が個性や尊厳を保障されて、希望をもって暮らせる社会づくりへの重要な一歩である。岸田前首相は「高齢者やご家族の皆様にとって切実な課題である認知症への対応については、政府を挙げて、そして国を挙げて、先送りせず、挑戦していくべき重要な課題」（2023年6月21日の記者会見）と述べている。

以上の趣旨をご理解いただき、加齢性難聴者補聴器購入に対する補助制度の創設を要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

1. 加齢による難聴者の補聴器購入に対する国の補助制度を創設すること

令和6年12月13日
沖縄県宜野座村議会

あて先：内閣総理大臣、厚生労働大臣

意見書第6号

沖縄バス系統番号77番名護東線の運行計画見直しに関する意見書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本村の行政運営に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本村では、沖縄バス株式会社運行の系統番号22番及び77番で児童、生徒が通学しております。また、バスを待つ方が直射日光や雨をしのぎ、快適に待つことができるよう村がバス停留所の整備に協力を続けており、今後も継続してバス利用の利便性の向上を図っていくところでございます。

令和7年1月には77番の経路であるキャンプ瑞慶覧西普天間地区に琉球大学病院が移転し、これまでの所在地である西原町に比べ、本村からバスによるアクセス性が格段に良くなることが期待されています。

しかしながら令和7年1月19日から22番は廃止、77番は減便の上、名護・屋慶名間の運行へ変更することが発表され、村民の間で不安が広がっております。これまでも減便により生徒の帰宅時間が遅れるなど影響がありましたが、この度の大幅な減便・経路変更は、特に他の交通手段のない高齢者や障がい者、経路変更により乗り換えが必須となる中部方面に通う生徒にとっては、渋滞によりうるま市の安慶名バス停留所で宜野座向け77番最終便への乗り換えができず、帰宅できなくなることが想定されるなど深刻な問題となると思われます。平日の屋慶名向け最終便はおおよそ2時間前倒しとなっており、バスを利用して帰宅している名護方面通学の生徒や通勤者にとっては、厳しい状況が予想され、他の移動手段への変更を余儀なくされる状況となります。

他社の撤退後も引き続き北部東海岸側を運行する路線を沖縄バス株式会社が継続してきたことに対しては感謝申し上げます。今回の運行計画変更が運行会社によります経営課題となっておりますことは重々承知いたしておりますが、本村内の国道329号を通る唯一の公共交通機関である22番の廃止、77番の減便・経路変更は村民生活に及ぼす影響が大きく、運行会社に計画の見直しについてのご支援をお願いする次第です。

どうか、現行の77番の便数・経路で運行が継続していけるようご協力いただきますようお願い致します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月27日
宜野座村議会

あて先：沖縄総合事務局長、沖縄県知事、沖縄県教育長

決議第6号

沖縄バス系統番号77番名護東線の運行計画見直しに関する要請決議

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本村の行政運営に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本村では、御社の系統番号22番及び77番で児童、生徒が通学しております。また、バスを待つ方が直射日光や雨をしのぎ、快適に待つことができるよう村がバス停留所の整備に協力を続けており、今後も継続してバス利用の利便性の向上を図っていくところでございます。

令和7年1月には77番の経路であるキャンプ瑞慶覧西普天間地区に琉球大学病院が移転し、これまでの所在地である西原町に比べ、本村からバスによるアクセス性が格段に良くなることが期待されています。

しかしながら令和7年1月19日から22番は廃止、77番は減便の上、名護・屋慶名間の運行へ変更することが発表され、村民の間で不安が広がっております。これまでも減便により生徒の帰宅時間が遅れるなど影響がありましたが、この度の大幅な減便・経路変更は、特に他の交通手段のない高齢者や障がい者、経路変更により乗り換えが必須となる中部方面に通う生徒にとっては、渋滞によりうるま市の安慶名バス停留所で宜野座向け77番最終便への乗り換えができず、帰宅できなくなることが想定されるなど深刻な問題となると思われます。平日の屋慶名向け最終便はおよそ2時間前倒しとなっており、バスを利用して帰宅している名護方面の通学の生徒や通勤者にとっては、厳しい状況が予想され、他の移動手段への変更を余儀なくされる状況となります。

他社の撤退後も引き続き北部東海岸側を運行する路線を御社が継続してきたことに対しましては感謝申し上げます。今回の運行計画変更が社会的課題となっております運転手不足が原因であることは重々承知いたしておりますが、本村内の国道329号を通る唯一の公共交通機関である22番の廃止、77番の減便・経路変更は村民生活に及ぼす影響が大きく村議会の総意をもって、御社に計画の見直しをお願いする次第です。

どうか人員を確保の上、現行の77番の便数・経路で運行を継続してくださいますよう衷心より要請いたします。

令和6年12月27日

宜野座村議会

あて先：沖縄バス株式会社代表取締役社長、沖縄バス労働組織組合委員長

令和7年第1回2月臨時会(2月10日)で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第1号	令和6年度宜野座村一般会計補正予算(第7号)について	歳入歳出それぞれ1億8,019万円を追加し、予算総額90億9,591万4千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第2号	令和6年度宜野座村下水道事業会計補正予算(第3号)について	資本的収入額を305万1千円増額し、資本的収入額4億5,035万2千円とし、資本的支出額を348万7千円増額し、資本的支出額を4億6,561万円とする。	〃
議案第3号	機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	令和7年度機構改革によるこどもみらい課の新設、産業振興課の名称変更及び教育課を学校教育課と社会教育課へ分離することに伴い、関係条例の一部を改正する。	継続審議 (機構改革に関する) 審査特別委員会

○研修報告○

町村議会議員・事務局職員研修会（全議員及び事務局職員対象）

日 時：令和7年2月21日（金） 13時30分

場 所：読谷村文化センター

内 容：「令和7年度市町村予算と行政運営の課題について」

講師 沖縄県市町村課長 石井 康貴 氏

「これからの国際情勢の行方について」

講師 時事通信社取締役(国際担当) 岸本 芳樹 氏

≡球春到来!!!目指せ日本一奪還!!!≡

令和7年2月10日第1回臨時会は、阪神のハッピーを着て議会を行いました。心は一つ。宜野座村議会も、阪神タイガースを応援しています。



お詫び

議会だよりNO153のP8平田嗣義議員の学校教育に関する一般質問（名桜大学にある北部の教育センターを活用しているか）に対しての教育長答弁（9行目）に下記の通り誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。今後はより慎重な編集作業に努めてまいります。

訂正（前）：活用している方はいない。 → 訂正（後）：活用している方はいる。

議会を傍聴したいけど、議場までなかなか足を運べない方

宜野座村議会はインターネット **You Tube** で生配信しています。

宜野座村ホームページ



村議会・議会中継



村議会中継はこちら

をクリック

宜野座村議会事務局 ☎ 968-8326



※ 以上のメンバーで、議会だよりを編集しています。

議会広報調査特別委員会
委員長 仲 間 信 之
副委員長 津嘉山 朝 政
委 員 新 里 幸 美
委 員 仲 間 貢

私事で恐縮だが、73のトウシビーを迎えた。敗戦から80年の節目であり、因縁めいたものを感じる。この間、他国と戦火を交えることなく平和と繁栄を享受してきた日本だが、ここに来て「内憂外患」の現実が噴出してきている。沖縄でも、県民生活はさらに苦しく、日米政府の軛は緩むどころかますます激しい。いつの間にか対中国戦争最前線基地の役割を担わされている。「戦争前夜」などという物騒な言葉を耳にするようにもなった。他にも異常気象や環境問題など、不安は絶えない。私の願いも「こどもたちの笑顔」を守ること。残された時間は多くないが、そのことを常に念頭に置いて議会活動に臨みたい。

津嘉山朝政 委員

編集後記